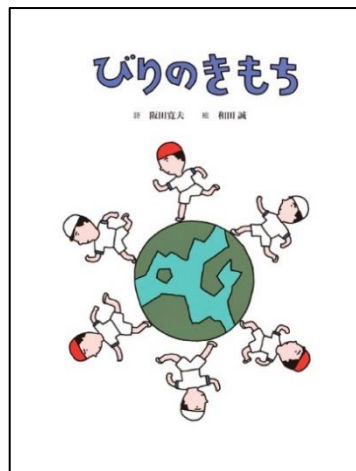


びりのきもち

阪田寛夫/詩 和田誠/絵 童話館出版

[3-0198044087] 91



「びりのきもちが わかるかな/みんなのせなかや 足のうら/じぶんの鼻が みえだすと/びりのつらさが ビリビリビリ」学校のことで友だちのこと リズムのあることばにのせて うたった17の詩。声に出して 読んでみて。

おかあちゃんにきんメダル!

いどきえり/さく おしのともこ/え

国土社 [3-0500992190] い



ぼくの おかあちゃんのみぎては まがっている。いちねんせいになって はじめてのさんかんび。ともだちが おかあちゃんのを うちゅうじんみたい、といてきた。それからぼくは おかあちゃんのを みられたら いややと おもうようになったんや。

ここがわたしのねるところ

せかいのおやすみなさい

レベッカ・ボンド/文 サリー・メイバー/作画 まつむらゆりこ/訳

福音館書店 [3-0500941433] えほん 3/あおいろ

あなたが ねるのは ベッド? ふとん? せかいじゅうの みんなは どうやって ねるのかな。

クルミの森のニホンリス

ゆうきえつこ/文 福田幸広/写真 小学館

[3-0500599920] 48. 9

カリカリカリ、森のニホンリスは、夏はクルミを 食べ秋にはうめてまわります。なぜでしょう?

そらをとんだけいこのあやとり

やまわきゆりこ/さく・え 福音館書店

[3-0190182046] や

おかあさんが くさりのあみかたを おしえてくれました。ながくあんだら なにになる?

あのね、わたしのたからものはね

ジャニス=メイ=ユードリイ/作 エリノア=ミル/絵

かわいともこ/訳 偕成社 [3-0190444028] ユ

メアリエ=ジョーのクラスでは、まいあさ じぶんの たからものはなしをします。

どろんここぶた

アーノルド・ローベル/作 岸田裕子/訳

文化出版局 [3-0190450544] ロ

だいすきな どろんこが なくなり おこった こぶたは、どろんこを さがしに いきます。

あからん ことばさがし絵本

西村繁男/作 福音館書店

[3-0500459222] えほん 8/あおいろ

「あ」から「ん」までのひらがなをつかった ことばと絵がたくさん! いくつ わかるかな?

100万ってどれくらい?

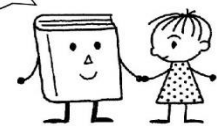
デビット・M・シュワルツ/作 スティーブン・ケロッグ/絵

須美子・サライン/訳 文研出版 [3-0207071278] 41

1、2、3...と100万まで休まず数えたら、23日もかかっちゃう。数の大きさをかんじてみて!

よんでみよう こんなほん

2023



1・2ねんせい

横浜市立図書館

電話 045-262-0050

は ラベルのきごう (ほんのある ばしょ)
[] は ほんを よやくするとき
「よやくもうしこみしょ」に かく ばんごうです。



おとうとがおおきくなったら

ソフィー・ラグーナ/文 ジュディ・ワトソン/絵

当麻ゆか/訳 徳間書店 [3-0500960765]

えほん 7/くろ



おとうとの テオは あかちゃんだから まだ ふたりで あそべない。テオが おおきくなったら ジャングルに いこう! それから...。テオ、はやく おおきくなってね。

かみなり

妹尾堅一郎/監修 ポプラ社

[3-0500979199] えほん 4/あおいろ



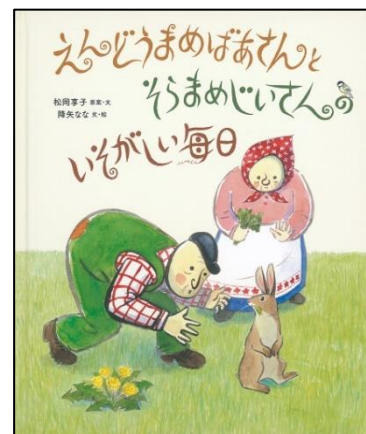
かみなりとは、くものなかに たまった でんきが あふれてたものだ。いろいろな すがたを もつ かみなり。はくりよくのある しゃしんで みてみよう。

えんどうまめばあさんとそらまめ

じいさんのいそがしい毎日

松岡享子/原案・文 降矢なな/文・絵 福音館書店

[3-0500957870] えほん 6/ももいろ



やりたいことがみつ かったら、すぐはじ めないと きがすま ないふたり。まめの つるが のびてき た。ぼうをたてなく ちゃ。と、おひるご はんのとちゅうで おもいました。

うみべのおはなし3にんぐみ

ジェイムズ・マーシャル/さく 小宮由/やく

大日本図書 [3-0500983367] マ **シリーズあり**



3にんぐみのひとり、 ローリーが じぶん でつくった おはなしを はじめました。それを きいた サムと スパイダーは、 もっと おもしろい おはなしを つくろ うとします。

おばけやさん

シリーズあり

おかべりか/作 偕成社

[3-0211036938] お



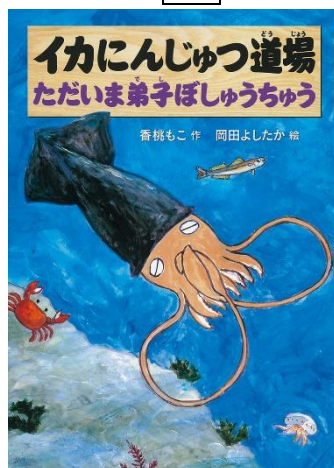
おばけやさんは、おばけをかしたすお店です。おつかい、草むしり、犬のさんぽ…いろいろなおしごとをひきうけます。ある日、おばけは宝石店の主人にたのまれてるすばんをしていました。すると、小さなまどからどろぼうがするりと入ってきました。

イカにんじゅつ道場

ただいま弟子ぼしゅうちゅう

香桃もこ/作 岡田よしたか/絵 福音館書店

[3-0500973128] か



せっしゃはいかにんじやでござる。にんじゅつをきわめ、道場をひらいた。やってきたさかなを弟子にしたが、おしえたじゅつがっこうにできない。「ええい、こうするのじゃ」印のおすびかたをおしえようとうでをのばすと…ぱくり。ついさかなをたべてしまった。

ざりがにのおうさままっかちん

おおともやすお/さく 福音館書店

[3-0190403055] お

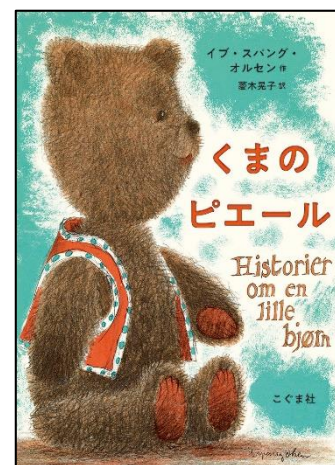


ほいくえんのみんなはざりがにのことを「まっかちん」とよんでいます。でものぞみはまだまっかちんをつったことがないのです。「ぜったいにまっかちんのおうさまをつるんだ!」そのときです。つりいとがぴんとはり、さおがぐぐぐーいとひっぱられました。

くまのピエール

イブ・スパンク・オルセン/作 菱木晃子/訳

こぐま社 [3-0500947679] オ



ピエールは、小さなくまのぬいぐるみ。ステイヌの家で暮らしています。月をお金だと思ってとりに行こうとしたり、うみべですずしくなろうとしてからだじゅう海藻まみれになったり。がんばり屋のピエールがまきおこすゆかいなおはなしが、ぜんぶで7つはいています。

おうさまのくつ

ヘレン・ビル/文 ルイス・スロポドキン/絵 こみやゆう/訳

瑞雲舎 [3-0500322643] えほんス/はいいろ



むかしあるくつやが、りっぱなくつをつくりました。「まるでおうさまがはくようなくつだ」とみんなにほめられ、くつはうぬぼれやになってしまいました。りっぱなものはおしるにすむべきだ。そうおもったくつは、ポッカポッカとおしるにむかいました。

あつめる! はこぶ! せいそうしゃ

片平直樹/ぶん 岡本よしろう/え 交通新聞社

[3-0500977772] えほん5/あおいろ

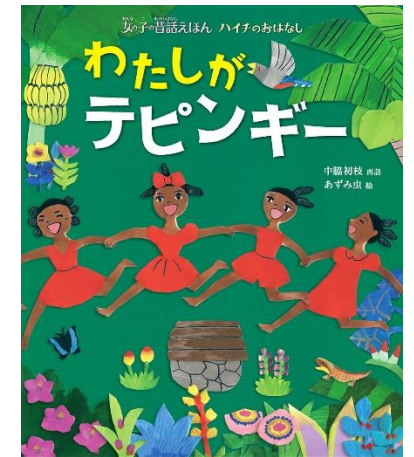


みんなが出した「ゴミ」は、どこへいくのか知ってる? たかいえんとつがある「せいそうこうじょう」にはこばれて、もやされるんだ。こうじょうはいちねんじゅうあさもひるもよるもやすみなしてゴミをもやしているんだよ。せいそうこうじょうのなかをのぞいてみない?

わたしがテピンギー

中脇初枝/再話 あずみ虫/絵 偕成社

[3-0500940022] えほん3/あおいろ

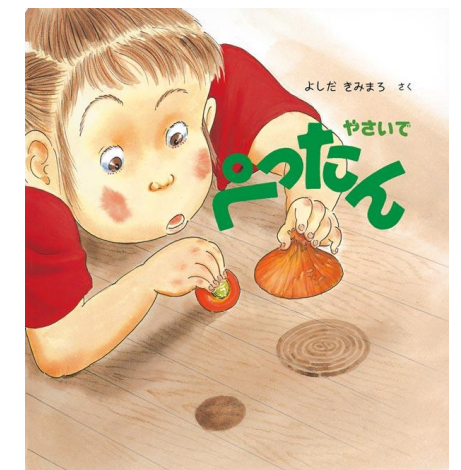


むかし、テピンギーという女の子がいました。あるひ、あたらしい母親がじぶんをおいだしめしつかいにしようとしているとしりました。テピンギーは、クラスの女の子たちにあしたはみんな赤いふくをきてね、とおねがいました。さて何をおもいつたのでしょうか。

やさいでぺったん

よしだきみまる/さく 福音館書店

[3-0193037243] えほん7/あおいろ



おかあさんがカレーをつくっていたら、やさいのきれはしがころがってきた。えのぐをつけたらスタンプになったよ。たまねぎやにんじんでぺったん。つなげてならべてぺったんぺったん。みんなもやさいスタンプであそぼう。